

賀 謹



富士見町議会議長 織田 昭雄

輝かしい初春を迎え、謹んで新春のお慶びを申し上げます。新しい年が富士見町に繁栄をもたらす素晴らしい年になりますよう、心からお祈り申し上げます。

昨年は富士見町では豪雪災害、県下では南木曾町の土石流、御嶽山の噴火、白馬村・小谷村を中心にした地震災害と連続した被害を受け、改めて自然の猛威の恐ろしさを思い知らされました。災害に対する自衛意識や危機管理の重要性に認識を新たにすると共に、この教訓を町の安心・安全のさらなる充実に活かさなくてはなりません。

平成二十七年度は、町も第五次総合計画が策定されます。さまざまな地域課題を議会としてもしっかり把握して、町の将来ビジョンを町民の皆様と共に新しい町づくりをしていく大切な年となります。四月には統一地方選挙が実施され、富士見町議会も改選を迎えます。行政と議会が車の両輪となり、町の未来の舵取りを住民の負託に応え、福祉の向上に努力する所存でございます。町民の皆様にはさらなるご指導を受け賜りますようお願いを申し上げ、皆様のご多幸、ご発展をお祈り申し上げます。新年のご挨拶いたします。